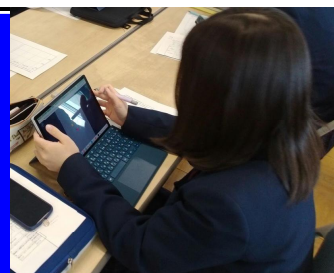


北海道教育委員会「S-TEAM教育推進事業」
令和5年度（2023年度）授業研究セミナー

道北・国語 実施報告



令和5年12月1日（金）、北海道旭川西高等学校を会場に「国語科における探究的な学び（主体的・対話的で深い学びの充実）」をテーマとして、道北ブロック・国語の授業研究セミナーを開催しました。オンラインを合わせて、計27名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介いたしますので、授業改善の参考として御活用ください。

実施状況

【研究授業】北海道旭川西高等学校 廣瀬 篤 教諭

「論理国語」における「書くこと」の領域の単元「ループリックを活用した相互批評を通して、論理的な文章を書こう」について研究授業を行いました（第2学年）。本授業の新規性としては、単元の目標の実現に向けて、生徒自身が文章の論理性を分析するためのループリックを作成するという学習活動を取り入れたことにあります。前時において、生徒は文章の構成や展開に着目して複数の論理的な文章を読み、「伝わりやすい文章の要素」を抽出して、それぞれ「マイループリック」を作成しました（ワークシート参照）。本時では、3～4名のグループに分かれて、ICT端末を活用して「マイループリック」を相互に閲覧しながら、各自が考えた「伝わりやすい文章の要素」について意見を交わしました。授業のまとめとして、他者の意見を踏まえた上で「マイループリック」を改善しました。



【授業資料リンク】

[【単元の指導と評価の計画】](#)

[【学習指導案】](#)

[【ワークシート】](#)



【学習指導案検討会】

本セミナーの研究授業の実施に向け、授業者1名、協力員3名（道立高校教諭）、道教委指導主事2名から成る「授業研究チーム」を編成し、オンラインで学習指導案検討会を3回（9/26、10/23、11/13）実施しました。検討会では、授業者が考案した単元の指導と評価の計画等を基に、各回でテーマを設けて協議を重ねました。

〈検討事項（各回のテーマ）〉

第1回：授業者の思いを踏まえた単元の目標等の設定について

第2回：「伝わりやすい文章の要素」の抽出について

第3回：ループリックを評価するための基準の設定について



【研究協議】

研究授業実施後に、「本單元における、生徒の学習活動に対する授業者の指導の工夫について」及び「国語科における探究的な学び」を柱として研究協議を行いました。



(1) 授業者より

- （「生徒が主体的に学習活動に取り組んでいたが、どうすればそのような授業ができるのか」といった質問に対して）普段の授業から生徒が主体となる授業づくりを意識している。生徒が自主的に動くような言葉掛けと、授業の展開の仕方、ワークシートの文言や構成等を工夫している。

(2) 協力員より

- 「書くこと」について、添削指導等も効果的ではあるが、最終的には生徒自身が書いた文章を自分で添削して改善するといった、自己調整ができるようにならない。そのために、伝わりやすさの要素に係る「物差し」を生徒の中に育てるために、本実践におけるループリックの作成という学習活動は有効である。

(3) 参加者より

- 「個人→グループ→個人」という学習活動の流れが効果的であり、生徒の考えが深まる様子が見取れる授業だった。
- ICT端末により他者が作成したループリックを閲覧するなど、ICTの活用の仕方参考になった。

(4) 助言

【助言資料リンク】

国語科における探究的な学びを推進するためには「生徒目線の授業づくり」が重要である。そのために、「①学習の見通し」を生徒に意識させ、「②学習課題（柱となる発問）を解決するための学習活動」を準備し、生徒が学びを自己調整するための「③授業の振り返り」を設けることが、効果的な学習指導のデザインとなる。



セミナー参加者の声

【参加者の声（一部）】

- 探究的な学びのための雰囲気づくりやワークシートの構成、発問の工夫など、自校の取り組みに生かせそうな発見が多々あり、どのように授業の準備をすればよいか明確になった。
- 生徒にループリックを作らせるという学習活動が大変新鮮だった。「書くこと」の指導の評価については、これまでは教員からの一方向的な評価が中心になっている印象があったが、生徒自身に評価させることで、自分の書いた文章を客観的な視点から改善する力を育むことができると思った。
- ICT端末を用いることで、教員と生徒双方の負担を軽減でき、ICT端末上で作成した資料がフィードバックのための資料としても活用できることを実感し、参考になった。

【アンケートの結果（一部）】

- ◎ 「探究的な学び」・「主体的・対話的で深い学びの充実」に関する理解について
「大いに深まった」…… 75% 「深まった」…… 25%